

学校関係者評価結果

学校関係者評価委員会会議の中で本校の行った令和2年度自己点検の評価についてすべての項目において了承を得た。評価委員からの主な意見は次のとおりである。

- ・コロナ禍の予測不能の事態や学生への対応が実に丁寧になされ成果を上げていることが理解できました。理事長を先頭に新たな取り組みも着実に進められていることに敬服します。
- ・SDG s に関連する学校としての取り組み。実質、関連項目や実施している事はあるかもしれないが、説明のなかで「SDG s」という言葉が出てこなかったのが、関連する内容には入れても良いと思います。
- ・各分野において情報は常に更新されているので、教職員の方々の知識・情報もアップデートが重要と考えます。月1回の研修の成果・効果を確認するような取組も検討してはいかがでしょうか。
- ・コロナ禍において情報の収集・管理については難しい点も多いと思いますが、校友会・卒業生就職先とのコミュニケーション強化に努めていただければと思います。
- ・既に検討されていることと思いますが、保護者会もオンラインで開催するなど遠方でも参加できるような取組をされてもいいかと思います(環境によってオンラインが難しい場合などは個別に電話対応など。すでに実施されていたらご容赦下さい)。
- ・コロナ禍及びワクチン接種も個人の考えで必須に出来ない中、日本工学院八王子専門学校様の対応を含めた活動は非常に参考となり、勇気をもらえるものでもありました。政府が明確な線引きをしていない現状では、企業も学校も探りさぐりにはなっていますが、多角的な面で情報交換を行い、この状況を乗り切っていければと思います。
- ・丁寧なご説明有難うございました。コロナ禍において、教育目標に掲げる「スチューデントファースト」を実現することは容易ではないと思いますが、製作室や実習等の新設などの取組によって学生のモチベーションが上がることを期待します。また、私はテレビ技術会社の採用担当として、貴校からの応募者と毎年向き合っておりますが、近年、「どうしてもこの仕事に就きたい」という意気込みを持った学生さんが少なくなったように感じます。実際の現場で必要な技術は学校だけで習得できるものではありませんが、その魅力・楽しさをお伝えいただき、専門職に夢を持った「若きつくりびと」を多く輩出していただきたいと願っております。
- ・教職員の研修も外部のオンライン研修などを活用してはいかがでしょうか。外部のコンテンツを利用することで学内コンテンツを増やすヒントになるではないかと思います。
- ・コロナ禍において進路決定率が上がったことは素晴らしいことであったが退学率が上がっている学科が気になりました。
- ・株主総会もオンラインの時代ですので保護者会もオンラインで出来たのではないのでしょうか。
- ・工学院の名前に合ったネットワーク、ICT等の環境を整えて上げてください。
- ・時節柄、授業を実施する事や様々な学生支援に工夫をされている事が十分に理解する事が出来、いつものことですが、感心させられる事ばかりでした。今後は、学生への「心のケア」をして頂ければと思います。メンタルトレーニング的なものも取り入れても良いかと思います。

以上

令和 3 年 9 月 30 日

日本工学院八王子専門学校
学校関係者評価委員会
委員長 森 健介 様

日本工学院八王子専門学校
校長 千葉 茂

いつも大変お世話になっております。

この度は、学校関係者評価委員会にご出席いただきまして、誠にありがとうございました。
お忙しい中、貴重なご意見を賜りありがとうございました。

令和 3 年度の学校関係者評価委員会において討議された内容を踏まえ、次の 4 点について検討します。

1. コロナ禍において、教育目標に掲げる「学生中心主義」を教職員一丸となり実行する。
2. 学生・保護者からの要望に応えられるよう、今後とも万全な体制を整える。
3. 質の良い授業（オンライン授業含め）を提供できるよう、教員のスキルアップのための研修等を充実させる。
4. with コロナの新しい時代における高専連携・地域貢献・地域連携を模索していく。

以上

学校関係者評価表（令和3年度第1回学校関係者評価委員会）

評価項目	適切・・・4 ほぼ適切・・・3				平均点
	やや適切・・・2	不適切・・・1			
(1) 教育理念・目標	4	3	2	1	4.0
(2) 学校運営	4	3	2	1	4.0
(3) 教育活動	4	3	2	1	3.9
(4) 学修成果	4	3	2	1	3.5
(5) 学生支援	4	3	2	1	3.9
(6) 教育環境	4	3	2	1	3.9
(7) 学生の受入れ募集	4	3	2	1	4.0
(8) 財務	4	3	2	1	4.0
(9) 法令等の遵守	4	3	2	1	4.0
(10) 社会貢献・地域貢献	4	3	2	1	4.0
総 合	4	3	2	1	(1)～(10) 平均3.9 総合の平均4.0

全体に対するコメント（抜粋）

・コロナ禍の予測不能の事態や学生への対応が実に丁寧になされ成果を上げていることが理解できました。理事長を先頭に新たな取り組みも着実に進められていることに敬服します。益々のご発展を期待しています。

・SDGsに関連する学校としての取り組み。実質、関連項目や実施している事はあるかもしれないが、説明のなかで「SDGs」という言葉が出てこなかったもので、関連する内容には入れても良いと思います。

・各分野において情報は常に更新されているので、教職員の方々の知識・情報もアップデートが重要と考えます。月1回の研修の成果・効果を確認するような取組も検討してはいかがでしょうか。

・コロナ禍において情報の収集・管理については難しい点も多いと思いますが、校友会・卒業生就職先とのコミュニケーション強化に努めていただければと思います。

・既に検討されていることと思いますが、保護者会もオンラインで開催するなど遠方でも参加できるような取組をされてもいいかと思います(環境によってオンラインが難しい場合などは個別に電話対応など。すでに実施されていたらご容赦下さい)。

・コロナ禍及びワクチン接種も個人の考えで必須に出来ない中、日本工学院八王子専門学校様の対応を含めた活動は非常に参考となり、勇気をもらえるものでもありました。政府が明確な線引きをしていない現状では、企業も学校も探りさぐりにはなっていますが、多角的な面で情報交換を行い、この状況を乗り切っていければと思います。

・丁寧なご説明有難うございました。コロナ禍において、教育目標に掲げる「スチューデントファースト」を実現することは容易ではないと思いますが、製作室や実習等の新設などの取組みによって学生のモチベーションが上がることを期待します。また、私はテレビ技術会社の採用担当として、貴校からの応募者と毎年向き合っておりますが、近年、「どうしてもこの仕事に就きたい」という意気込みを持った学生さんが少なくなったように感じます。実際の現場で必要な技術は学校だけで習得できるものではありませんが、その魅力・楽しさをお伝えいただき、専門職に夢を持った「若きつくりびと」を多く輩出していただきたいと願っております。

・教職員の研修も外部のオンライン研修などを活用してはいかがでしょうか。外部のコンテンツを利用することで学内コンテンツを増やすヒントになるのではないかと思います。

・コロナ禍において進路決定率が上がったことは素晴らしいことであったが退学率が上がっている学科が気になりました。

・株主総会もオンラインの時代ですので保護者会もオンラインで出来たのではないのでしょうか。

・工学院の名前に合ったネットワーク、ICT等の環境を整えて上げてください。

・先が見えない中ではありますがこれまでの期間、コロナ過での教職員皆様のご苦労は大変なものであったとお察いたします。なお、貴校に対するご協力につきましては、側面から微力ながらもご対応できればと思っております。

・時節柄、授業を実施する事や様々な学生支援に工夫をされている事が十分に理解する事が出来、いつものことですが、感心させられる事ばかりでした。今後は、学生への「心のケア」をして頂ければと思います。メンタルトレーニング的なものも取り入れても良いかと思います。